



NISSAY
ASSET MANAGEMENT

News Release

ニッセイアセットマネジメント株式会社

平成20年10月6日

ESGアドバイザー・コミッティ の立ち上げについて

ニッセイアセットマネジメント株式会社(社長：田口 彌)は、株式、債券、REITなど複数の責任投資(Responsible Investment = RI)ファンドを設定・運用しております。これらRIファンドの運用に際しては、社内の運用部門メンバーを中心に構成する「ESG¹銘柄選定委員会」を発足しており、ESGの視点から銘柄選定を行う体制を構築しております。このたび、「ESG銘柄選定委員会」に外部の視点から情報提供を行う「ESGアドバイザー・コミッティ」を立ち上げました。

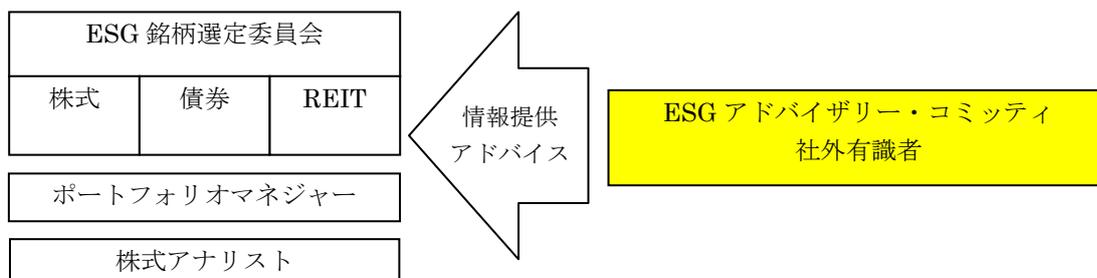
同コミッティは、環境問題やCSRに関する社外有識者の方々と構成され、RIへの取組みを更に高度化するべく「ESG銘柄選定委員会」メンバーに対して情報提供・アドバイスをを行うことにより、同メンバーの更なる知識・スキルの維持・向上を図るとともに、ESGの視点を運用プロセスに取り入れる試みを高度化することを旨とするものです。

今後も、投資を通じて持続可能な社会の実現に貢献したいというお客様のニーズにお応えするべく、様々な取組みを継続してまいります。

【ESGアドバイザー・コミッティ メンバーの方々】 ※敬称略 50音順

うおずみ りゅうた 魚住 隆太	KPMGあずさサステナビリティ	代表取締役
かわむら まさひこ 川村 雅彦	ニッセイ基礎研究所	上席主任研究員
きたがわ てつお 北川 哲雄	青山学院大学大学院	国際マネジメント研究科教授
さとう いずみ 佐藤 泉		弁護士
ふじい よしひろ 藤井 良広	上智大学	地球環境学研究科教授
みずぐち たけし 水口 剛	高崎経済大学	経済学部教授

【RIファンドの運用における「ESGアドバイザー・コミッティ」の位置付け】



以上

この件に関するお問い合わせは
広報室 / 〒100-8219 東京都千代田区丸の内1-6-6 日本生命丸の内ビル
Tel. 03-5533-4037
<http://www.nam.co.jp>

¹ E=Environment (環境)、S=Social (社会)、G=corporate Governance (コーポレートガバナンス) を意味します。

(ご参考)

<ニッセイアセットのR I ファンド>

- ・ ニッセイ健康応援ファンド [株式] (平成 20 年 4 月 25 日公募設定)
- ・ ニッセイ環境応援ファンド [株式] (平成 20 年 6 月 13 日私募設定)
- ・ ニッセイ国内株式E S G応援ファンド [株式] (平成 20 年 7 月 7 日私募設定)
- ・ ニッセイサステナビリティ高金利債券ファンド [債券] (平成 20 年 6 月 13 日私募設定)
- ・ ニッセイ環境先進国債券ファンド (エコインカム) [債券] (平成 20 年 11 月 10 日公募設定予定)
- ・ ニッセイグリーンG-R E I Tファンド [R E I T] (平成 20 年 6 月 13 日私募設定)
- ・ ニッセイグリーンJ-R E I Tファンド [R E I T] (平成 20 年 7 月 14 日私募設定)

■ファンドのリスク

- 投資信託の購入にあたっては、お申込時に直接ご負担いただく費用としてお申込手数料、ご換金時に直接ご負担いただく費用として信託財産留保額、保有期間中に信託財産で間接的にご負担いただく費用として信託報酬・監査費用・その他費用等があります。各ファンドの手数料等の合計額、その上限額および計算方法は、運用状況および保有期間等により異なるため、事前に記載することはできません。
- 投資信託には、株式投資リスク、債券投資リスク（金利変動リスク、信用リスク）、流動性リスクなどがあり、さらに外貨建資産に投資する場合には外国証券投資リスク（カントリーリスク、為替変動リスク）があります。これらのリスクにより、ファンドの基準価額が下落し、損失を被ることがあります。
- 商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、当該商品の投資信託説明書（交付目論見書）、契約締結前交付書面等をよくお読みください。

■ご留意いただきたい事項

- 当プレスリリースは投資の判断を行って頂くものではございません。
- 投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動し、運用成果（損益）はすべて投資家の皆様のものとなります。元本および分配金が保証された商品ではありません。
- 取得のお申込みに当たっては、投資信託説明書（交付目論見書）、契約締結前交付書面等をあらかじめまたは同時にお渡ししますので、必ずファンドの仕組みやリスク等の内容を十分にお読みになり、ご自身でご判断ください。